

2022年

2月 ほけんだより

中宮まぶね保育園

2月になりました。暦のうえで立春で春を迎える時期とされていますが、一般的には1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。寒さや乾燥等によって感染症が増えてきます。感染症から身を守るため予防に努めましょう！

ノロウイルスの感染を広げないために！！

○ おう吐物、便等の処理

ウイルスによる感染性胃腸炎では、感染している人のおう吐物、便から二次感染します。ウイルスが乾燥すると、容易に空中に漂い、その飛沫をわずかでも吸い込むことで感染するため、処理するには次の「3原則」を守りましょう。



1. すぐに拭き取る・乾燥させない

ノロウイルスは乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがあるので、嘔吐物や糞便は速やかに処理することが感染防止に重要です。

2. きれいに拭き取ってから消毒する

ノロウイルスには家庭用塩素系漂白剤を水で薄めた消毒液が有効です。

3. しっかり手洗いをする

ノロウイルスを広げないためには、しっかり手洗いをして、手からノロウイルスを落とすことが大切です。

**※嘔吐下痢の症状があった場合は、必ず病院の受診をお願いします！
感染性胃腸炎の場合、登園時には意見書が必要です**

下痢の症状で受診し、

溶連菌感染症と診断されたお子さんがいます

・A群β溶血性連鎖球菌という細菌によって起こる感染症です。

<感染経路>

飛沫感染（口や鼻から感染）

咳やくしゃみ等で飛び散った菌を吸い込むことで感染します。

接触感染（皮膚から感染）

皮膚と皮膚が触れたり、タオルや食器を介して感染します。

<潜伏期間>

・約2～5日

一般的に2～10歳の子どもに感染しやすい病気です。

・大人でも感染します。

・一度感染して治っても、繰り返しかかります。

・薬を服用すれば、24時間以内に感染力がほとんどなくなります。

<症状>

・発熱・のどの痛み・腹痛・発疹・莓舌・下痢・吐き気

・これらの症状が全てあらわれるのわけではなく、人により症状が異なりますが、高熱、のどの痛みが出て、扁桃腺が腫れ、その後、全身に発疹が出たり、舌にイチゴのようなブツブツが現れるのが特徴です。

※ 登園時には意見書が必要です。



1月に報告があった感染症

溶連菌感染症 3名

予防接種・健診を受けられましたら、「けんこうのきろく」にも記入をお願いします。